

平成30年度 岡野幼稚園の教育

篠山市立岡野幼稚園

【幼稚園教育目標】

**明るく元気に活動し、思いやりの心や
挑戦する心をもった園児を育成する
～ あかるく やさしく げんきよく ～**

1 園経営の基本方針

- (1) 教師が幼児のありのままを受け止めることで、幼児との信頼関係を築き、幼児が安心して自己を表出できるようにする。
- (2) 基本的な生活習慣を身に付けさせるとともに、自ら考え、判断する姿勢を育てる。
- (3) 幼児の心身の発達を促す指導を行うとともに、幼児が心を動かし、意欲や学びを導く環境を工夫する。
- (4) 実体験を重視した、少人数を生かした教育活動を推進する。
- (5) 幼児の身体活動を促す環境の工夫や体を動かす活動を計画的に取り入れる。

2 めざす園児像

- (1) **おも**いやりのある子（やさしく キーワード=ともだちがすき）
思いやりとやさしさがあふれ、なかよくする子
- (2) **かん**じて表現する子（あかるく キーワード=あそびがすき）
人や自然にふれ、感じたことを豊かに表現する子
- (3) **のび**のびと様々なことに挑戦する子（げんきよく キーワード=えがおいっぱい）
心もからだも明るく健やかで、様々なことに意欲的に挑戦する子

3 本年度の重点項目と重点目標

- (1) 異校種や家庭・地域との連携の充実
 - ① 家庭との連携を密にし、一人一人の基本的な生活習慣を育成するとともに、眠育、食育の充実に努める。

- ② 岡野小学校、富山こども園、篠山こども園、篠山中学校、篠山産業高校との交流を通して連携を深めるとともに、園児の豊かな心の育成を図る。
- ③ 小学校と連携して防災・防犯教育を推進し、安全・安心な園づくりに努める。
- ④ 老人クラブ等、地域の教育力を生かし、園教育の充実を図る。
- ⑤ こども園、幼稚園、小学校の連携に関する合同研修を充実させ、円滑な接続を図る。

(2) 体験を通じた活動の充実

五感を駆使し、地域の自然・人・動植物とのふれあいを通して、やさしさやたくましく生きる力の育成に努める。

(3) 特別支援教育の充実

- ① 園児一人一人の特性や発達の課題を十分把握し、適切な指導計画のもと、個に応じた指導を行う。
- ② 保護者や関係機関との連携を進め、個に応じた指導の充実を図る。
- ③ 子育て支援に努める。(教育相談日、懇談日の設定)

(4) 信頼される開かれた園づくり

- ① 積極的な情報提供に努め、開かれた園づくりを進める。
- ② 自己評価と学校関係者評価により、園教育の活性化に努める。

(5) 環境の充実

- ① 園児が生き物とふれあい、生き物への関心を高め、生き物を大切する心を育てる環境づくりに努める。
- ② 言語に関する興味・関心を持たせ、表現する意欲を高める。

4 めざす教師像

(1) 専門家としての自覚と資質の向上に努める教師

教育の専門家として、主体的に指導方法の研究に取り組む教師

(2) 保護者と連携する教師。

保護者との連携を図り、信頼関係を構築できる教師

(3) 責任をもって職務を遂行する教師。

幅広い知識(専門性)と教養(人間性)を備え、切磋琢磨し、組織の一員として職務を遂行できる教師。

(4) 危機対応能力を高める教師

危機管理への意識を常にもち、「報告・連絡・相談」を密にし、迅速・的確な対応で信頼される学校づくりを推進する教師。